

01

市内中小企業に聞く

アルファクス株式会社

代表者 石塚 静 | 〒211-0042 神奈川県川崎市中原区下新城3-13-13 | ☎ 044-755-6661 | 🌐 <https://www.alphax-contents.jp/>

海外展開はその国の人材活用が鍵

文化も言葉も分かる人に活躍してもらう

ア ルファクスは、レーザーダイオードやLED量産用の検査装置を手掛ける企業です。レーザーダイオード検査装置では国内のシェアトップ。その他製品も含め、海外への供給が多いグローバルカンパニーです。

外国人雇用を始めたのは約40年前。神奈川県との交流事業の一環で、技術を学びに来る「技術研修生」としての迎え入れでした。この経験があったことで、外国人材の採用に抵抗を感じなくなったといいます。

これまで受け入れた外国人材は約20人。長い人で勤続25年、定年まで勤めた人もいます。

現在、社員の約1割が海外からの高度人材といい、輸出入に関わる手続きや、海外での装置立ち上げに携わっています。

しかし、苦い経験もありました。長い間勤務して技術を身に付けた人材が帰国後に競合に行ってしまったこともあったといいます。これをきっかけ



に、技術流出リスクを考えた人材配置もするようにもなりました。

同社の技術は用途開拓も進み、海外での取引も拡大しつつあります。

「今後を見据え、事業展開にマッチした外国人材の採用を考えています」と、石塚静社長は語ります。



ポイント

1 採用は足で稼いで人材を見つける

必要な人材は待ってもやっこない。学校に求人を出したり就職活動イベントがあれば積極的に出向いている。

2 グローバル展開には、その国の人材が必要

単なる人手不足解消を目的としていない。事業戦略に沿って展開先の国の人材を採用。ニーズが拡大する国で、現地企業とのやり取りをスムーズに進めるためには、その国を母国とする人材がいることが重要。また、コロナ禍（ビジネス渡航制限下）では、その国を母国とする人材だからこそビザ不要で入国（帰国）できたケースもあった。